

第31回 母乳育児シンポジウム

2023

8/26 sat · 27 sun

世界母乳週間
世界母乳の日

ハイブリッド開催 広島市・広島国際会議場

母乳育児を 広め、伝え、守る：広島から



8/26 (土) 9:00~18:00

赤ちゃんにやさしいNICU (BFNICU) 認定発表

提言 日本母乳の会から 母子同室・同床への提言

特別企画 地域に母乳育児を根づかせるために

「母乳育児支援状況アンケート調査から考える」

守屋 真(小) もりや小児科クリニック
高橋弘幸(産) 鳥取県立中央病院

シンポジウム1

「NICU から始まる母乳育児支援
~明日につながる支援を考えよう~」

- 1) 本シンポジウムが目指すもの／福原里恵(小) 県立広島病院
- 2) 家族の立場から／中村葉子 広島市
- 3) 助産院の立場から見える早産児の母親の抱える課題と支援／
田中美佳(助) れいこ助産院
- 4) 育児支援目的で訪問した早産児の母乳育児と母の育児不安／
船場友木(助) 訪問看護ステーションフレフレ
- 5) 地域のクリニックと連携して母乳支援をしている施設の取り組み／
杉野由佳(看) 聖隷浜松病院
- 6) BFNICU(赤ちゃんにやさしいNICU) 認定申請施設から実践報告／
呉 東祐(小) 加古川中央市民病院

8/27 (日) 9:00~16:10

特別講演① 8/27(日) 11:15~12:15

「生殖技術と親になること」

柘植あづみ 明治学院大学社会学部教授

特別講演② 8/27(日) 13:15~14:05

「原爆の日から繋がれた命を思う」

小島和子・田中敬子(助) KEI 助産院

シンポジウム2

「明日から始められる母乳育児支援の実践：
山内3.5カ条、そして10カ条を考える」

- 1) 司会からの提言／長屋 建(小) 旭川医科大学
- 2) 早期母子接触から母子同室へ／三浦 満(助) 土谷総合病院
- 3) 頻回授乳支援ができなかった結果と今後の課題／吉田 望(産) 西条中央病院
- 4) 妊娠中からの支援(乳房・乳頭ケア)、そして震災を経験しての母乳育児支援／
志賀昌子(助) 熊本市市民病院
- 5) 頻回授乳への支援—母乳育児支援をどのように伝えていくか。コツと課題／
有森陽子(助) 国立病院機構岡山医療センター

市民公開講座 子育て・母乳育児を応援しよう

母乳育児にやさしい社会を目指して

—父親、企業、自治体から

参加費

会員／10000円 未会員／12000円
学生・一般(有資格者は除く)／3000円

申し込み方法

日本母乳の会ホームページから申込用紙をダウンロード
チケット専用サイト <https://31sympo.peatix.com>



主催
後援

一般社団法人日本母乳の会

UNICEF 東京事務所 子ども家庭庁

日本産科婦人科学会 日本小児科学会 日本小児科医会
日本新生児成育医学会 日本周産期・新生児医学会
日本助産師会 日本看護協会 広島県産婦人科医会
広島県小児科医会 広島県看護協会 広島県助産師会
広島県 広島市

事務局

■実行委員長：吉野和男 吉野産婦人科医院

■一般社団法人日本母乳の会

〒165-0026 東京都中野区新井 3-9-4 TEL. 03-5318-7383 FAX. 03-5318-7384

【E-mail】mouhikomi@bonyu.or.jp 【HP】http://www.bonyu.or.jp

日本専門医機構：小児科領域講習1単位、産婦人科領域講習1単位、日本産科婦人科学会5点、日本産婦人科医会研修参加証(シール)申請中

日本助産評価機構のアドバンス助産師更新「選択研修」日本助産師会産後ケア実務助産師研修に該当